

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】平成 16 年 10 月 21 日 (2004.10.21)

【公表番号】特表 2000-500169(P2000-500169A)
【公表日】平成 12 年 1 月 11 日 (2000.1.11)
【出願番号】特願平 9-517991
【国際特許分類第 7 版】
C 09 K 5/04
【FI】
C 09 K 5/04

【手続補正書】
【提出日】平成 15 年 11 月 6 日 (2003.11.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成15年11月 6日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成09年特許願第517991号

2. 補正をする者

住 所 イギリス国、スコットランド、ジー46 8ジェイダブリュ、
グラスゴー、トルンリーバンク インダストリアル
エステート (番地なし)

名 称 スター レフリジレーション リミテッド

3. 代理人

住 所 東京都港区西新橋2丁目15番17号
レインボービル8階

氏 名 弁理士 (A887) 鴨田 哲彰



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 請求の範囲を別紙の通りに訂正する。



請求の範囲

1. テトラフルオロエタン、および、少なくとも効果的な分量のヘプタフルオロプロパンを含む混合物からなり、遠心圧縮冷媒システムにおける冷媒R 1 2の代替物として適切な蒸気密度を有し、かつ、冷媒R 1 2の分子量と近似する分子量を有することを特徴とする、遠心圧縮冷媒システムにおいて冷媒R 1 2の代替物として使用される冷媒組成物。
2. 前記組成物の分子量が1 1 1～1 3 1である請求項1に記載の冷媒組成物。
3. 蒸気圧－温度曲線が冷媒R 1 2の蒸気圧－温度曲線と近似している請求項1～2に記載の冷媒組成物。
4. テトラフルオロエタンが CH_2F 、 CF_3 (R 1 3 4 a) である請求項1～3に記載の冷媒組成物。
5. テトラフルオロエタンを4 0～9 5重量%含む請求項1～4に記載の冷媒組成物。
6. テトラフルオロエタンを5 0～9 0重量%含む請求項1～5に記載の冷媒組成物。
7. ヘプタフルオロプロパンが CF_3 、 CHF 、 CF_2 (R 2 2 7 e a) である請求項1～6に記載の冷媒組成物。
8. ヘプタフルオロプロパンを4 0重量%までの量で含む請求項1～7に記載の冷媒組成物。
9. 実質的に、6 6重量%のテトラフルオロエタンと3 4重量%のヘプタフルオロプロパンからなる請求項8に記載の冷媒組成物。
- 1 0. 重量%値は、液相または気相における冷媒組成分を表している請求項5～9に記載の冷媒組成物。